

《樹原 涼子》を弾きたいシリーズ

第4回ゲスト 青柳いづみこ

Pianoland × KAWAI
OMOTESANDO

トーク&コンサート

《演奏予定》

連弾組曲集『時の旅』より
組曲「小さな時間旅行」
組曲「美しい時間」

ピアノ曲集『やさしいまなざし』より

ふたり／やさしいまなざし／
小さな驚き／繰り返す／
星／星の声／光／
いつでも／ノスタルジー

作曲 樹原涼子 音楽之友社刊

敬愛するピアニスト、文筆家である青柳いづみこ先生。

『時の旅』と『やさしいまなざし』をいつか演奏したいと言っていたから
パンデミックを超えて4年越しで実現する、待望の第4回。

繊細で知的ないづみこ先生のピアニズムにより私の作品がどのように解釈され、
奏でられるのか、その瞬間に立ち会っていただけたら幸いです。

樹原涼子



2024. 3月7日(木)

11:00-13:00

カワイ表参道

コンサートサロン パウゼ

▶入場料 (全自由席)

一般：¥4,000 学生：¥3,000

会員：¥3,500

*会員はピアノランドメイト・カワイ表参道メンバーズが対象です

樹原 涼子 Lioko Kihara

熊本市生まれ。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。1991年から連弾と歌を使った手法でピアノを総合的に学ぶピアノランドメソッドを順次出版、200万部のベスト&ロングセラーとなる。

ピアノ曲、歌、コマーシャル、アニメ、ゲーム音楽などを手がけた経験を生かし、子どもたちに愛される作品を作る一方、クラシックとして100年後に残るピアノ曲を目指し、毎年のように音楽之友社から作品集を発表、日本人作曲家として独自の境地を開く。

これまでに《樹原涼子》を弾きたいシリーズ トーク&コンサートは、宮谷理香、舘野泉、小原孝の各氏を迎えて開催している。

2022年からピアノランドの新シリーズ『ピアノランドプラス 四季のうた』『ピアノランドプラス だいきき くまモン』を発表、日本の子どもたちの未来のために作曲活動に力を入れている。

青柳 いづみこ Izumiko Aoyagi

安川加壽子、ピエール・バルビゼの両氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業。東京芸術大学大学院博士課程修了。学術博士。平成2年度文化庁芸術祭賞。演奏と文筆を兼ね、著作は34点、CDは24点。師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で吉田秀和賞、祖父の評伝『青柳瑞穂の生涯』で日本エッセイストクラブ賞、ミステリー・エッセイ『6本指のゴルトベルク』で講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックペンクラブ音楽賞。2022年には、『ショパン・コンクール見聞録』(集英社新書)、『ヴィンテージ・ピアニストの魅力』(アルテスパブリッシング)を刊行。2023年には、高橋悠治とのアルバム『シューベルトの手紙』(ALM)、『仮面のある風景 F・クーラン作品集』(TKI)、西本夏生とのアルバム『カプリス』(ALM)をリリース。最新刊は『パリの音楽サロン ベルエポックから狂乱の時代まで』(岩波新書)。日本演奏連盟、日本ショパン協会理事。大阪音楽大学名誉教授、神戸女学院大学講師。兵庫県養父市芸術監督。
<https://ondine-i.net>

連弾共演：西本 夏生 Natsuki Nishimoto

北海道出身。早大卒、東京藝大大学院修了、その後スペインにて学ぶ。第1回サン・ジョヴァンニ・テアッティーノ国際ピアノコンクール第1位等、数多くの国際コンクールにて受賞。故ニコライ・カプースチンからop.145、op.146の2曲を献呈されている。『パスカル・ヒメノ/演奏会用リズムエチュード第1集・第2集』(ALM)、『1122~カプースチン4手のためのピアノ作品集~』(BRAVO Records)、青柳いづみこ氏とのアルバム『カプリス』(ALM)などのCDをリリース。その活動は国内外にて多岐に渡り、クラシックピアニストでありながらジャンルの枠を超えたものも多い。白梅学園短期大学非常勤講師。日本スペインピアノ音楽学会理事。

Official website : <http://www2.furano.jp/natsuki/>



◎お問い合わせ・お申し込み

TEL.03-3409-2511 カワイ表参道
omotesando@kawai.co.jp

◎ピアノランドメイトの方はこちら

TEL.03-5742-7542 ピアノランドメイト事務局
info1@pianoland.co.jp



企画・主催／樹原涼子スタジオ 協賛／カワイ表参道 後援／音楽之友社